Cross Marketing

News Release

報道関係各位

2026年11月4日
株式会社クロス・マーケティング

ペットを飼っている世帯は21%、飼っているのは犬と猫が拮抗
ペットフードの値上げにより食事代が増加

– ペットに関する調査（2026年）実態編 –

株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、2026年10月、全国に在住する20～69歳の男女5,000人を対象に「ペットに関する調査（2026年）」を実施し、ペットに関わる実態や意識・行動などを全般的に聴取しました。今回は、ペットの飼育状況、種類、ペット関連サービスの利用や意向、月額平均食事代、保険の加入状況、埋葬方法をピックアップし分析をしました。

■調査結果　（一部抜粋）

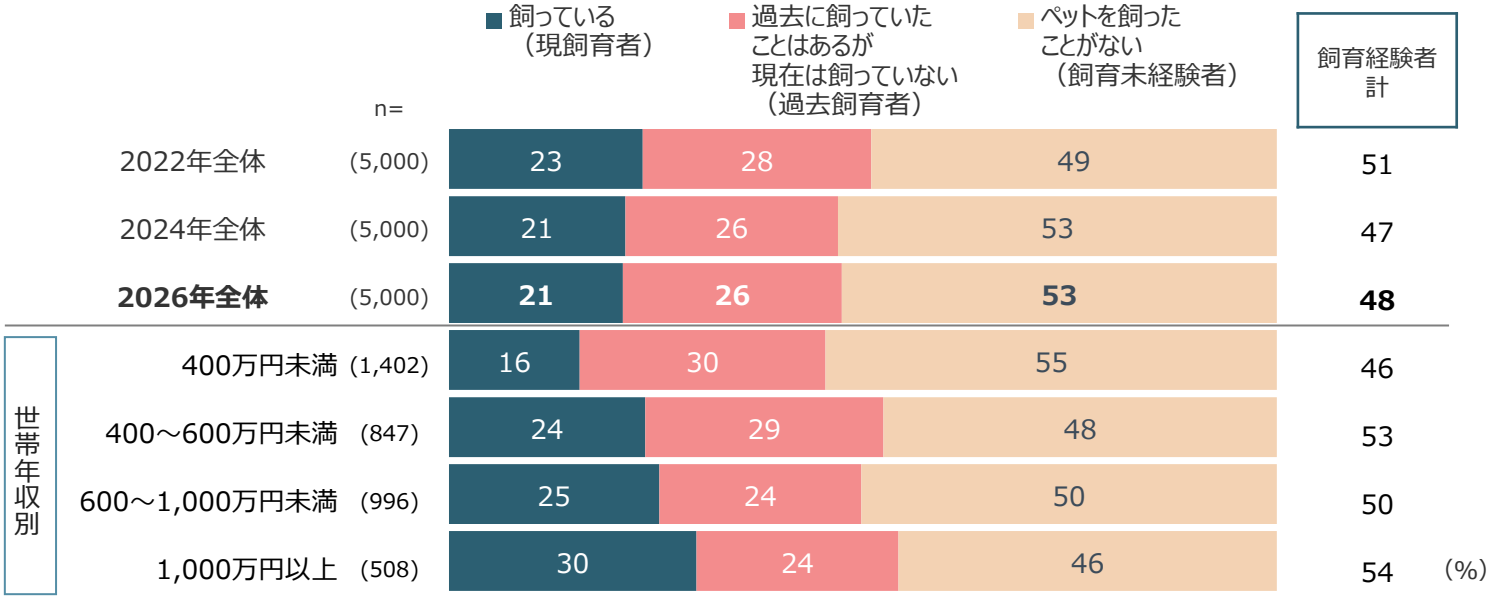
✓ **【ペットの飼育状況・種類】** 現在、ペットを飼育している人（現飼育者）は21%であり、2024年と同様。世帯年収が高くなるほどペットを飼っている人が増え、年収1,000万円以上では現飼育者が30%を占める。＜図1＞飼っているペットの種別は、「犬」が42%、「猫」が40%と拮抗している。猫の飼育者は2022年より増加している。＜図2＞

✓ **【サービスの利用状況・利用意向】** 犬の現飼育者で利用しているサービスは、「かかりつけ獣医のいる病院」69%、「トリミング・美容関係」55%、「健康を考えたペットフード」50%。猫で利用しているのは、「かかりつけ獣医のいる病院」59%、「健康を考えたペットフード」41%が高い。利用していないが利用したい・使用予定では、犬、猫現飼育者の4割以上が「お葬式・お墓・供養」をあげている。＜図3＞

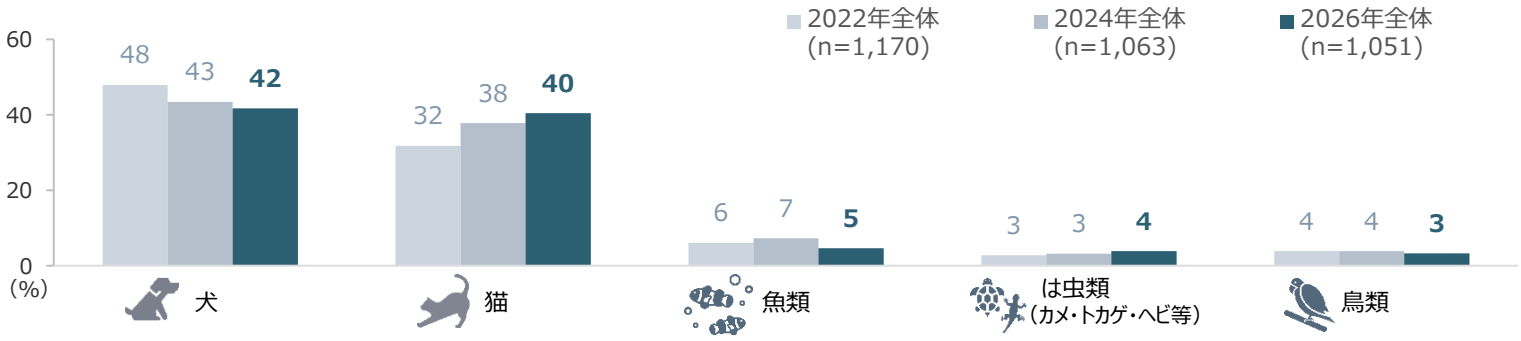
✓ **【食事代・ペット保険・埋葬方法】** ペットの月額の食事代の平均は、犬で5,312円、猫で5,029円。2022年より犬の食事代は緩やかに上がっているが、猫の食事代は2024年より760円の増加がみられた。原材料費の高騰などによるペットフードの値上げの影響と考えられる。＜図4＞ペット保険の加入状況は、犬は57%、猫は29%で、犬の加入率は猫の2倍近くに達する。犬と猫ともに加入している保険内容は「通院費用の補償」「入院費用の補償」「手術費用の補償」がTOP3。＜図5＞過去に飼っていたペットが死亡した場合、亡骸をどのようにしていたかを聴取した結果、犬や猫の場合は「火葬し、遺骨は自宅において供養している」「火葬し、遺骨はペットのお墓に埋葬した」が多い。鳥類やげっ歯類のケースでは「敷地内の土に埋めた」が6割超えと多かった。＜図6＞

◆詳細情報は本レポートに掲載しております。　https://www.cross-m.co.jp/report/20261104pet

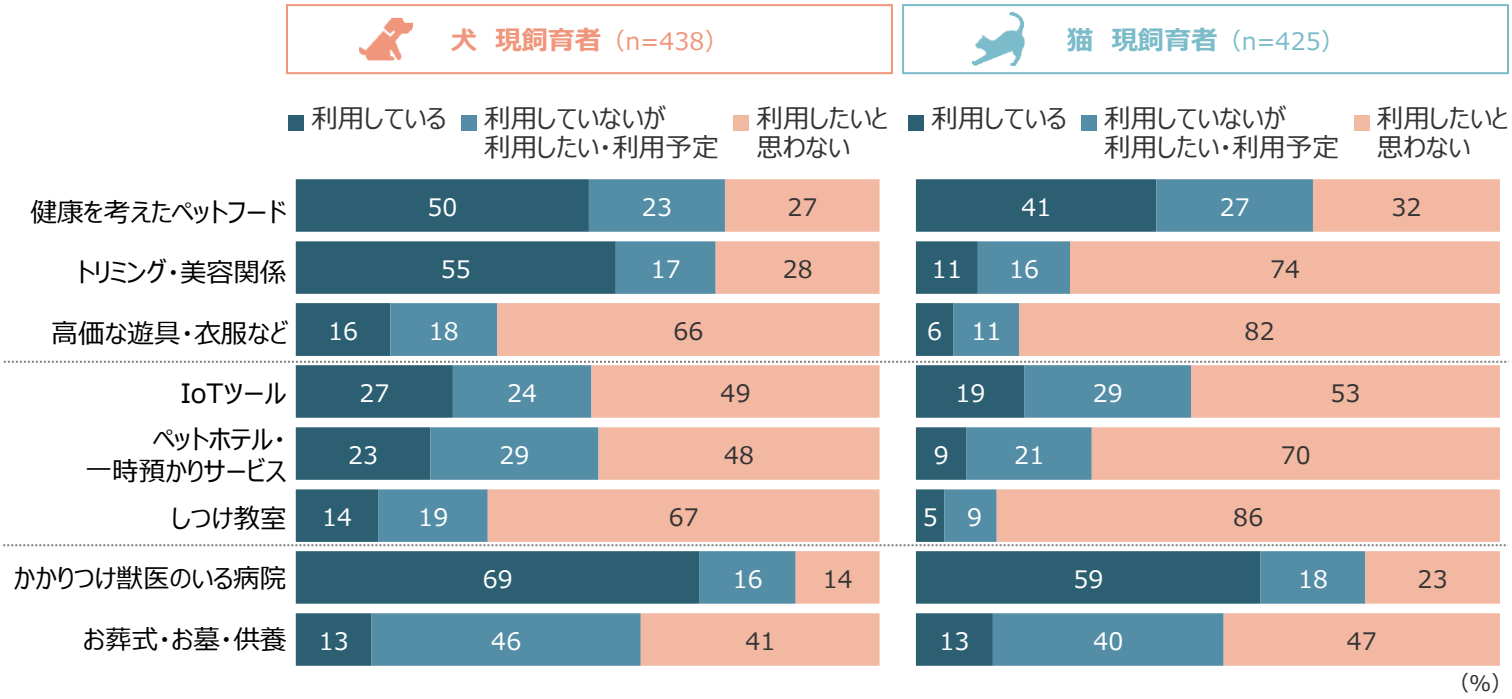
＜図1＞ペット飼育状況（単一回答）



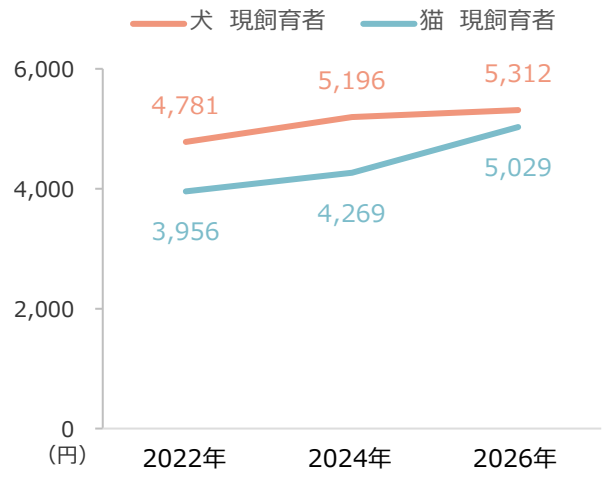
<図2> ペットの種類（複数飼育者は最も愛着があるペットについて）（単一回答）※ベース：ペット現飼育者／上位5項目を抜粋



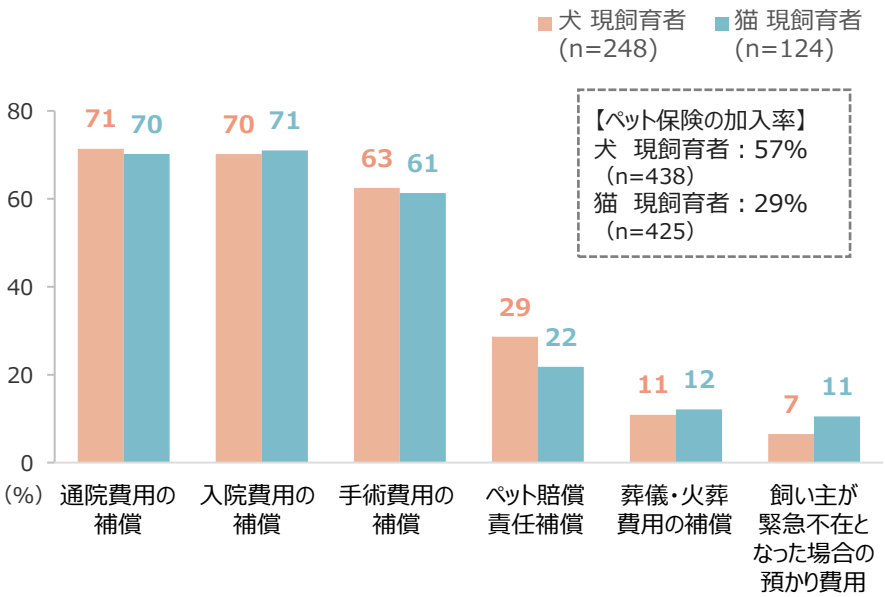
<図3> ペット関連サービスの利用状況・利用意向（単一回答）※ベース：ペット現飼育者



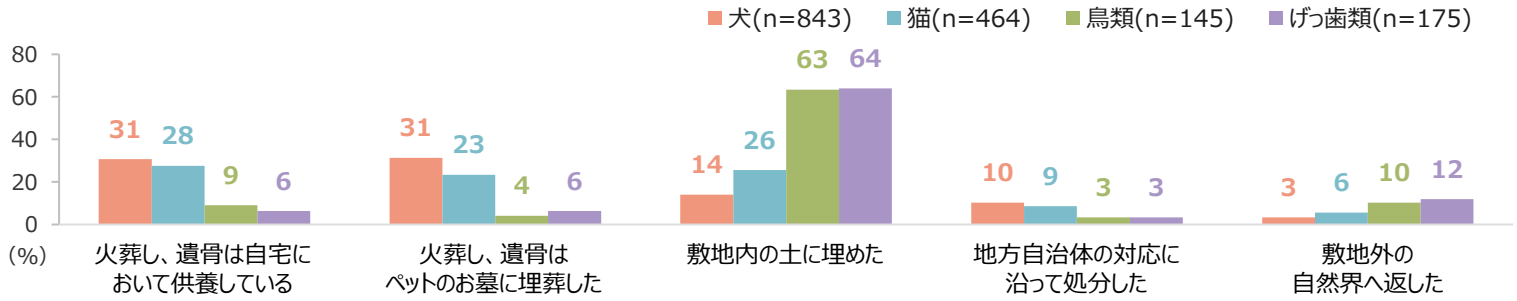
<図4> ペットの月額平均食事代（単一回答）
※ベース：ペット現飼育者



<図5> ペット保険の加入状況（複数回答）※ベース：ペット現飼育および保険加入者



＜図6＞死亡したペットの埋葬方法（複数経験者は最も最近のケースについて）（単一回答）※ベース：ペット死亡経験者



■レポート項目一覧

☐ 属性設問
（性別/年代/婚姻状況/居住地/子どもの有無/同居家族/同居家族人数/同居子どもの年齢/職業/住居形態/世帯年収/ポテンシャル・ニーズ・クラスター）
☐ 調査結果サマリー

▼調査結果詳細
☐ ペット飼育状況
☐ ペット種類
☐ ペット入手経路
☐ ペットの飼育理由
☐ 世話をしている人/最も世話をしている人
☐ ペット関連サービス利用
☐ ペットフード・食事代/それ以外の月額費用
☐ ペット同伴のお出かけ状況/お出かけ頻度
☐ ペット写真・動画などのSNS投稿状況
☐ ペットを飼うメリット（良いこと）
☐ ペットを飼うことの困りごと
☐ ペットを飼っていて面倒と感じること（自由回答抜粋）
☐ ペット保険加入有無/加入しているペット保険の種類
☐ ペット死亡経験
☐ 死亡したペットの種類
☐ ペット死亡後の対応

▼参考資料
☐ ポテンシャル・ニーズ・クラスター（PNCL）について

◆レポートのダウンロードはこちらから　https://www.cross-m.co.jp/report/20261104pet

■調査概要

調査手法　：インターネットリサーチ
調査地域　：全国47都道府県
調査対象　：20～69歳の男女
調査期間　：2026年：10月7日（水）～9日（金）
　　2024年：10月4日（金）～6日（日）
　　2022年：10月21日（金）～25日（火）
有効回答数：本調査5,000サンプル
※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

【会社概要】
会社名　：株式会社クロス・マーケティング　http://www.cross-m.co.jp/
所在地　：東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
設立　：2003年4月1日
代表者　：代表取締役社長　五十嵐 幹
事業内容：マーケティングリサーチ事業、マーケティング・リサーチに関わるコンサルテーション

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆
広報担当 ： マーケティング部　TEL ： 03-6859-1192　FAX ： 03-6859-2275
E-mail ： pr-cm@cross-m.co.jp

«引用・転載時のクレジット表記のお願い»
本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。
＜例＞「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」